



〒892-0841 鹿兒島市照国町13-42 カトリック鹿兒島司教区 電話099 (226) 5100 振込口座 02030-2-8359 編集発行 教区広報部 1部60円年間千共1100円



司教の手紙

イエスの復活と空の墓

鹿兒島教区司教 中野 裕 明



教区の皆さま、主イエスの復活おめでとうござい

ご存じのようにイエスの復活の最初の証言は「空になつた墓」の報告でした

を亡き者にしようとしていた人々にとつては、イエスは憎き存在であり、棺に詰め込んで、この世から永久に葬り去りたいと望んでいたに違いありません。

に集まり、計略を用いてイエスを捕え、殺そうと相談した」(同上26・3)

ば、幾らくれまますか」と言つた。そこで、彼らは銀貨三十枚を支払うことにした。

生前、あんなに親しくして暮らしていたイエスのことをこの場に及んで「知らない」と否定してしまつたペトロ。

は、工作活動と言えらるのではないのでしょうか。⑥「祭司長たちは長老たちと集まつて相談し、兵士たちに多額の金を与えて言つた。」

1992年4月から約2年間、鹿屋教会で働いた聖ザベリオ宣教会のダニロ・マルケット神父が昨年12月29日、入院先のイエズスの聖心病院(熊本市)で皮膚がんのため帰天した。68歳だった。

①「フアリサイ派の人々は出て行き、どのようにしてイエスを殺そうかと相談した」(マタイ12・14)。

1955年(昭和30年)2月25日に知牧区から司教区に昇格したのを記念し、

中野裕明司教はこの昇格の日を「教区の日」と位置づけ、「奄美宣教再開記念日」(9月15日)とともに大切にしようと呼びかけている。

の言葉を述べた。その上で、司教区に昇格したのは「福音宣教を推進するため」と宣言し、先に人々に良いものを与えるという「先行的な愛」を実践しよう」とメッセージを送つた。

修道会人事 ▼久保芳一神父(コンベンツアル会)は、古田町教会協力司祭及び古仁屋教会協力司祭 ※着任は4月1日

は、まず日本司教団がこの日に合わせて作成したメッセージ「連帯のきずなを希望の光に」東日本大震災復興10年を迎えて」を朗読すること、地震直後からの教会の復興への動きを紹介した。その上で被災地で、被災地復興のために動いた教会の姿は、これからの新しい共同体作りのモデルとなると説いた。



1955年(昭和30年)2月25日に知牧区から司教区に昇格したのを記念し、

司教区昇格は福音宣教のため 教区の日で中野司教がメッセージ

修道会便り ▼高木裕子修道女が金祝 マリアの宣教師フランシスコ修道会・種子島修道院長の高木裕子修道女は、1971年3月18日の誓願宣立から50年の金祝を迎えた。

東日本大震災から10年 ザビエル教会で追悼祈願ミサ

東日本大震災から10年の3月11日(木)、ザビエル教会で追悼祈願のミサがささげられた。19時からのミサは、中野裕明司教と同教会主任の小林憲士神父の共同司式で、約30人の信徒が参加した。福音朗読後の説教で中野司教



は、まず日本司教団がこの日に合わせて作成したメッセージ「連帯のきずなを希望の光に」東日本大震災復興10年を迎えて」を朗読すること、地震直後からの教会の復興への動きを紹介した。その上で被災地で、被災地復興のために動いた教会の姿は、これからの新しい共同体作りのモデルとなると説いた。

訃報



▼ダニロ・マルケット神父

1992年4月から約2年間、鹿屋教会で働いた聖ザベリオ宣教会のダニロ・マルケット神父が昨年12月29日、入院先のイエズスの聖心病院(熊本市)で皮膚がんのため帰天した。68歳だった。

▼柳本繁春神父 コンベンツアル会の柳本繁春神父が2月15日(火)、入院先の病院で心不全のため帰天した。85歳だった。山梨県生まれの神父は、1964年3月に司祭叙階され、55年近い司祭人生のうち約15年を奄美大島での宣教師に従事して

# 差別主義と平等主義 (12)

## 紫原教会主任司祭

## 山口好信

これまで、最後の晩餐の記念が礼拝集会の中心となつてミサに発展していったことを述べてきました。先回、アムプロシウスについて述べましたが、続いてアウグスティヌス(354-430年)。

異教を信じていた彼は、アムプロシウスの立てる主日のミサに通い続け、そこで語られる聖書の言葉が真理の言葉であると感じ、さらにアウグスティヌスはそれらを「深遠な奥義(サクラメント)に関連させて考えるようになりまし」(『告白』第6巻第5章)。

このパンと葡萄酒は、神の言葉「これは私の体である」「これは私たちの罪の赦しのために流される私の血である」によって聖別されてキリストの体と血となっている。

以上がアウグスティヌスの言う「秘跡的なキリストの犠牲の現在化」ですが、その直後彼は「信仰のサクラメント」という言い方もしています。サクラメントは秘跡、奥義、神秘です。ところで、現在ミサで奉獻文が唱えられる時、現在化のあとで司祭は「信仰の神秘」と言い、会衆は「主の死を思い、復活をたたえよう」と答えます。ユングマンによると、すでに6、7世紀の秘跡書にも杯に唱える言葉の真ん中に「信仰の神秘」という語句が差し込まれてきたという。この語句は1テモテ3・9にあるものだが、もちろんそこでは別の意味を持っていた。すなわち助祭は純粋な気持ちに「信仰の神秘」のこもった人でなければならぬというのである。この語句は、杯を受けもつのが助祭の仕事だったというわけで、杯を聖別する言葉に結びつけられたのだと思われる(『ミサ』)。

「キリストはご自分のペルソナ(人格)においてただ一度だけ犠牲として捧げられたのではなかったのか? それにもかかわらず、さらにサクラメントにおいて彼は復活祭の日だけでなく毎日の私たちの集会における聖餐式においても、犠牲として捧げられているのだ」(書簡98)。祭壇上の可視

的なパンと葡萄酒は、神の言葉「これは私の体である」「これは私たちの罪の赦しのために流される私の血である」によって聖別されてキリストの体と血となっている。

論(第4巻14章)『神の国』(第10巻6章、20章)『書簡138』によると、神が望まれる犠牲とは、家畜の犠牲ではなく、懺悔をする者の「打ちひしがれた心」「懺悔の苦悶でへりくだった心」である。そしてその心で神を賛美すること、また善行や施しといった憐みこそが真の犠牲である。ではキリスト教徒の真の犠牲とは何か。「真の犠牲とは、わたしたちが聖なる集いにおいて神と固く結びつこうとしてなす、あらゆる行ないがそうなのであり、換言すれば、わたしたちを真に幸福にしようとする最高善(神)を目指すすべての行ないが、そうなのである。私たちが自身と隣人が、神における幸福にあずかることを目的とする「憐みの行ない」こそが真の犠牲である。

さてキリストは偉大な祭司でありながら、同時に僕らの姿で自らを犠牲として捧げられた。神の独り子ほど正しく聖なる祭司はいないし、キリストの身体ほど犠牲として、神の意にかなない、受け容れられるものはないからである。キリストは祭司であると同時に犠牲である。それはキリストが頭となり、その体にわたしたち「救済された国、聖なる者たちの集う社会」がなるためです。一つの身体は多くの部分を持つている。わたしたちは神から賜った恵みや信仰の度合いに応じて、各自が相互にこの部分、あの部分となつてキリストにおいて一つの身体になる。これがキリスト教徒の犠牲なのであり、教会が祭壇の秘跡において執り行っていることなのである。キリストのようにわたしたちが「僕の姿」となつて「多数であつてもキリストにおいて一つの身体」となることが「祭壇の秘跡」すなわちミサなのだ。アウグスティヌスは言います。エ

ウカリスチアの効果(結果)は神秘体(教会)の一致なのである。換言すれば、教会員(司祭・信徒すべて)がそれぞれ自己犠牲をし、互いに愛によって結ばれることが、キリストの体と血を拝領することの効果なのだ。今のミサはそうなっているでしょうか、考えさせられます。

ウカリスチアの効果(結果)は神秘体(教会)の一致なのである。換言すれば、教会員(司祭・信徒すべて)がそれぞれ自己犠牲をし、互いに愛によって結ばれることが、キリストの体と血を拝領することの効果なのだ。今のミサはそうなっているでしょうか、考えさせられます。

トマスの考えていた司祭像ではないかと。キリストが自らを低くして僕として自分を捧げたように、司祭もその姿、象りにならつて自己を捧げるはずのものであると。

「無事に受給できた」との一報を受けた時は喜びました。が、同時に不安もありました。それは収入源のない彼らにとつて、かなりの高額だからでした。そして受給後の支援日には、ばたつと姿が減りました。「どうかギャンプルにつき込み、あぶく銭となりませぬように」と祈りました。

「無事に受給できた」との一報を受けた時は喜びました。が、同時に不安もありました。それは収入源のない彼らにとつて、かなりの高額だからでした。そして受給後の支援日には、ばたつと姿が減りました。「どうかギャンプルにつき込み、あぶく銭となりませぬように」と祈りました。

「無事に受給できた」との一報を受けた時は喜びました。が、同時に不安もありました。それは収入源のない彼らにとつて、かなりの高額だからでした。そして受給後の支援日には、ばたつと姿が減りました。「どうかギャンプルにつき込み、あぶく銭となりませぬように」と祈りました。

「無事に受給できた」との一報を受けた時は喜びました。が、同時に不安もありました。それは収入源のない彼らにとつて、かなりの高額だからでした。そして受給後の支援日には、ばたつと姿が減りました。「どうかギャンプルにつき込み、あぶく銭となりませぬように」と祈りました。

「無事に受給できた」との一報を受けた時は喜びました。が、同時に不安もありました。それは収入源のない彼らにとつて、かなりの高額だからでした。そして受給後の支援日には、ばたつと姿が減りました。「どうかギャンプルにつき込み、あぶく銭となりませぬように」と祈りました。

### 私たちの活動

#### 野宿の方々に寄り添う ザビエル教会「夜回りの会」



夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

夜回りの会は2004年2月「外への愛の活動を」と、①野宿の方々への温かいおにぎりを②手渡し対話を持ちたい:この思いを抱く有志数人で発足し、現在に至っております。

# 葬儀での信徒の働きを学ぶ

## シノドス典礼部会主催研修会

2月23日(火)午後、教区本部で葬儀に関する研修会が開かれた。これは、シノドス典礼部会が主催したもので、教会主体で葬儀を行う際に信徒ができる奉仕の仕方を解説するもの。講師には、教区公認の冠婚葬祭担当「パウロ社」を営む藤山義和さん(玉里教会信徒)が招かれた。

山さんは、「信徒ができる奉仕」「望ましい葬儀」を紹介、その上で、典礼の主体が教会であることを強調し、臨終から通夜、葬儀に至る流れと信徒ができる協力について詳しく説明した。

参加者の多くは、各小教区で冠婚葬祭時に司祭の手助けを担当する人たちだったが、中には自分の終活のために聴講した人もいた。30人を超える参加者に藤



参加者たちは、講師の長年の経験に基づく指導に熱心に耳を傾け、あらためて教会での葬儀の素晴らしさを学んだようだった。

## 4月25日は世界召命祈願の日

神は、すべての人が誠実に自分の生涯を送るように招いています。ある人は、社会の中のさまざまな職場で働く人として、また夫、妻、父、母としてよい家庭を築くように、そしてある人は、神と人にと仕える司祭、修道者となるように招かれています。神の招きは、このように人それぞれ異なりますが、自分に対する神の望みを祈りつつ探していくことが大切です。近年、司祭や修道者の減少、高齢化が進んでいます。とくに「世界召命祈願の日」には、司祭、修道者への招き(召命)に1人でも多くの方がこたえることができるように祈りましょう。

この日は、福者パウロ6世に教皇よって1964年に制定されました。

イエス様の復活後を描くヨハネ福音書の21章は明らかに後代の加筆であることから、そこにはイエス様についての独特な理解が込められています。

以前、イエス様の言葉通りに弟子たちが湖に網を降ろしたところ、その網は「百五十三匹もの大きな魚でいっぱいであった」という表現の「百五十三匹」についてお話ししました(21・11、2014年5月)。今回は「大きな魚」について考えてみましょう。

この言葉はエゼキエルの

キエルは幻で神殿の敷居の下から湧き上がる水が川のように外に流れ出る様子を見ました。そして、その川の流れば命の再生をもたらすし、大きな魚がたくさん生

## シノドスニュース

### 奄美地区典礼部会

奄美の宣教司牧を考える会の典礼部会では、2月7日(日)午後、大熊小教区浦上教会の信徒会館で会合を開いた。出席したのはタム神父と信徒5人。

この日は、コロナ禍での各教会におけるミサ参列の現状を報告し、問題点を探った。参加者たちからは、信仰生活が危うくなってい

ると感じていることやコミューション不足から共同体意識がなくなっているようなどなどの意見が出された。その上で、教会が「最後には戻ってくる場との意識」を皆が持てるよう努力する必要性を確認した。

1月24日(日)に開催した部会で、班長研修会の開催に向けて話し合った信仰部会では、班長研修会を4月25日(日)に開催することとし、次のように発表した。

### 目的

班制度の考え方を知り、班集会のあり方、進め方を学ぶ

### 講師

永山幸弘神父

### 場所

教区本部会議室

### 対象

鹿児島市内地区6小教区と指宿、加世田の2教会。会場での受講は28人まで可。(北薩、始良、大隅地区は後日開催予定)

### ※ZOOM

を利用しての参加も受け付ける。

### 申込

小教区に配付される用紙に必要事項を記入の上、教区本部までファックスで(℡099-22510440)。

### 問合せ

川口茂助祭まで(℡080-395816810)。

きるようになっていたので

ここで面白いことは「魚」というヘブライ語です。この言葉と「増える」を意味する言葉は発音が違うだけで

## 《康由神父の聖書教室(36)》

### 大きな魚が意味するもの



アルファベットはまったく同じです。この言葉は旧約聖書の中でたった一度だけ創世記で「どうか、彼らがこの地上に、数多く増え続け

セフの子どもたちを祝福している場面が使われています(48・16d)。ということ

【参考(ヘブライ語)】  
魚: hg"D' / 増える: hgD

## 鹿児島地区 班長研修会①

4月25日(日) 14時~16時

講師: 永山幸弘神父  
内容: 班制度と班集会etc.  
会場: 教区本部

※zoomによる出席も可能

## 会と催し 4月

1日(木) 聖木曜日(主の晩さん)

2日(金) 聖地のための献金

3日(土) 中野裕明司教司祭叙階記念(1978年)

4日(日) 復活の主日

5日(月) レヒナ神父命日(2015年)

6日(火) みことばを祈る集い・ザビエル教会・10時

7日(水) 中野アカデミー・教区本部・19時

8日(木) 復活節第2主日(神のいつくしみの主日)

9日(金) 中野アカデミー・教区本部・19時

10日(土) 復活節第3主日

11日(日) レジオナリエ鹿児島コミニウム・谷山教会・14時

12日(月) 中野アカデミー・教区本部・19時

13日(火) アン神父叙階記念(2006年)

14日(水) 復活節第4主日

15日(木) 世界召命祈願の日

16日(金) マイエル神父命日(1978年)

17日(土) 班長研修会・教区本部・14時

18日(日) ハンマ神父叙階記念(1963年)

19日(月) 中野アカデミー・教区本部・19時

20日(火) 橋口啓悟神父叙階記念(1996年)

21日(水) 谷村達郎神父命日(2018年)

22日(木) 〔司教日程〕7日中野アカデミー、14日中野アカデミー、21日中野アカデミー、25日班長研修会、28日中野アカデミー

### 祈りの意向

#### 〔祈祷の使徒会〕

世界共通 基本的権利

日本の教会 平等な社会を目指して

# 教区シノドス「目標」にしたい小教区像

教区シノドス推進会事務局 長 野 宏 樹

## 1. めざす教区の姿

昨年2月発行された「教区代表者会議(シノドス)報告(提言書3ページ参照)」で司教様は「私は司教叙階にあたって『まず、神の国とその義を求めよ』をモットーとして選びましたが、具体的には次のような教区の姿を目指したい」と思っています。それは、アジア司教協議会連盟が1980年に打ち出し、1998年開催された「アジア特別シノドス」によって再確認されたものです。

## 2. 目標実現への歩み

そんなことを聞けば、次のような疑問がふつふつと出てくるのではないのでしょうか。「小共同体で結ばれた小教区」であれば、なぜ司教様が言われる「参加する教会」「交わる教会」「福音化(宣教する)教会」が実現できるのか、という疑問です。前回提示した絵を思い起こしていただければ分かるように、それぞれの小共同体は復活したキリストを中心として集まり、「み言葉の分かち合い」を行っています。ここに秘密が隠されているのです。

小共同体の集い(班集会)に参加することを通じて互いに顔見知りになり、「み言葉の分かち合い」を通して信仰の交わりを深め、親睦会などを通して家族ぐるみの親しい交わりを持つことができるようになります。これが少しずつ大きな輪となり、小共同体同士や小教区内、ひいては近隣の小教区や教区全体との交わりの輪となって広がっていくのです。

「み言葉の分かち合い」については後日詳細を紹介していく予定ですが、その中で、各々のメンバーは神様から与えられたタレントに応じた活動をするようにと促されます。そして彼らは、教会の活動に積極的に参加するようになり、自分の責任を自分も担うことができ

は、これまで班会(班集会)を続けてきているので、いまさら「小共同体」などというものを持ち込む必要はない、ということばも耳にしたりします。その声には誤解や理解不足に基因する面も含まれているように思えますので、確認の意味も含めて、小共同体の「四つの要素(特徴)」について一度思い起こしてみたいと思います。

①まず第一に、**生活の場(家庭、職場など)**で一緒に集まります。信心会などは聖堂や信徒会館などに集まって会合を開きますが、小共同体のメンバーは、基本的に近隣の人たちがそれぞれの生活の場で集まります。そして、できるだけ多くの家庭が順々に自分の家を提供できるようにするのが理想的です。集会は、定期的に行われます。年に一度だけ会合という程度では、理想的な小共同体にはなり得ないでしょうし、2週間か

ら4週間に一度くらい集まれば、より効果があることでしょう。

②第二に、「み言葉の分かち合い」をします。そこで彼らは、イエスご自身と出会えます。そして、復活されたキリストご自身の現存を、自分たちの集いの中に、また参加者一人ひとりの中に強く感じることができるようになります。この定期的な「み言葉の分かち合い」を繰り返しながら、参加者たちは、キリストとの個人的な親しい交わりの中で日常生活を送ることができるようになっていきます。そのときに用いる聖書は、初めのころは四福音書がよいといわれています。そしてそれに慣れてきたら、他のいろいろな箇所からも選ぶことをお勧めします。

③第三に、**活動を**します。小共同体のメンバーは、自分一人ではできないようなことでも、お互いに助け合いながら、グループ単位で行えるようになります。地域の実業家にも関心をもち、社会活動などにも

の大型年を迎える準備の一環として教皇様が開催された、五つの大陸ごとの特別シノドス(代表司教会議)の一つである「アジア特別シノドス」の裏を、アジアの教会および全世界の教会と分かち合うことを意図して発表されたものです。その中で教皇様は、次のように述べておられます。私たちが目標とする教会像は、全教会がめざしているものでもあるのです。

私たちが以上の「四つの要素」をすべて備えた小共同体(班)を作り上げることができれば、司教様が提示されためざす教区の姿にも近づけるのではないのでしょうか。

※「教会基礎共同体(小共同体)は、小教区と教会における交わりと参加を促す効果的な手段であり、福音化のための本物の力です。これらの小さなグループは、初期のキリスト者のように、信じ、祈り、愛する共同体として生きることができるようになるのを助けます。そしてその目的は、そのメンバーが兄弟的な愛と奉仕の精神のうちに福音を生かすように助けることにあります。したがって、教会基礎共同体は、愛の文明の現れである新しい社会を建設する確かな出発点なのです。」(使徒的勧告「アジアにおける教会」25項参照)

## KJJP (鹿兒島正義と平和協議会) 通信 4月号

「主はいつもあなたと共ににおられます」(ルカ1:28)

今回は、鹿兒島教区の「子どもと女性の人権相談室」の設立について分かち合いたいと思います。1990年代にアメリカの教会で聖職者による子どもへの性的虐待問題が次々と明るみになりました。聖職者による性的虐待の事実を真摯に受け止めた日本の司教団は、2002年の定例の司教総会において「無

防備な子どもからの、たまたしいに傷を負わせる恐ろしい犯罪です。とくにそれが、子どもの信頼している人々、つまり、司教やその子どもの親たちによって犯された場合、とりわけ罪深いものです」とメッセージを發表しました。

その後日本司教団は、中央協議会の中に「子どもと女性の権利擁護デスク」を立ち上げ、ガイドライン・マニュアル等々發表して対応に当たっておられます。

現在、鹿兒島教区の「子どもと女性の人権相談室」は教会内での啓蒙活動に力を入れて行きたいと計画しました。新型コロナ・ウイルス感染症の先の見えない

中ですが、2月から各小教区の主任司教のご理解を頂いて巡回させて頂いておられます。主日の制限下のごミサに参加なさった方々と「身体的暴力・性暴力について」と人間関係で一番大切な「健全なコミュニケーション」について「のテーマ」を中心に、限られた時間内でお話しを聞いて頂き、理解を深め被害を未然に防ぐための学びを広めて行こうとしています。

「性的虐待防止及び被害者支援に関する規程」の目的である(鹿兒島教区に係る人々の人権を保障する)ことを一人ひとり神様に愛されていることを自覚しな

▼社会問題の分かち合い (毎月第三土曜日) 日時: 4月17日(土) 13時~16時 場所: 教区本部 内容: 原発・改憲・沖縄問題についての情報交換 その他